



～ちょっとした場面で

気になる事はありませんか？～



「不器用」

- ・ 道具の操作が苦手
- ・ 手先に限らず、片足立ちができないなど全体的に不器用

「関わり」

- ・ 友達と喧嘩が多い
- ・ コミュニケーションがとりにくい
- ・ 授業に参加できない

「行動」

- ・ 落ち着きがない
- ・ 他の子と違う行動を取りがち
- ・ おもちゃのパーツだけに興味を示す

「一人ぼっち」

- ・ 公園や子どもたちが沢山集まる場所が苦手
- ・ 自由時間や休み時間は一人で過ごすことを好む

「こだわり」

- ・ 置き方や並べ方にマイルールがある（一つ一つにこだわりが強い）

「言葉」

- ・ 言葉に遅れがある
- ・ 相手に上手く伝わらない
- ・ 理解しているのかわからない



そんなときは「**保育所等訪問支援**」！！

保育園、幼稚園、学校等に出向いて、
お子様、保護者様、訪問施設のスタッフ様の不安にお答えしていきます♪



うちの子、ちょっと他の子と違う・・・??個性なの?子育てに特別なコツが必要なの?
よくわからない・・・。不安を感じたら私たちに声をかけてください。
お困りごとの解決に、お手伝いさせていただきます。

ちょっと気になるその子も、保護者様も、スタッフ様も
不安な日々が、一歩ずつ楽しい日々を（Funday ひびお）過ごせるよう
共に歩んでいけたらと思います。

Funday



お問い合わせ

Funday ひびお（ファンデイ ヒビオ）

〒818-0122 太宰府市高雄1丁目 3678-4

TEL : 080-8578-5573 E-mail : info@hibio.co.jp

HP : <https://hibio.co.jp>

保育所等訪問支援とは何ですか？



集団生活の中で適応していくことができるように、療育の専門職が保育所や幼稚園、学校等を訪問し、先生と相談をしながら、実際の保育の中で直接支援を行います。また、お子様にとってどのような関わり方や伝え方が適しているのかを一緒に考えます。

どのような支援を行いますか？

お子様の集団への適応の為、

☆本人に対する支援

☆訪問先施設のスタッフに対する支援

の大きく二つの支援を行います。



保育士、専門職員
(言語聴覚、作業療法、理学療法 など)

※発達障がい児などの早期発見と早期支援を行うために、

ご本人(ご家族含む)や担当職員へ助言を行い、適切な支援を行います。

対象者は？

保育所等の集団生活を営む施設で、集団活動ができなかったり苦手だったりする障がい児や発達に心配があるお子様が対象です。



訪問先は？

保育所・幼稚園・小学校・特別支援学校・認定こども園・その他児童が集団生活を営む施設として市が認めた施設です。

どのくらいの頻度ですか？

2週間に1回程度の訪問が目安となります。

お子様の状況や時期によって頻度を調整します。

(目安の回数に関しては、緊急性を伴う場合その限りではありません。)



利用したいときはどうしたらいいですか？

児童発達支援や放課後等デイサービスと同様に、市役所に申請手続きを行い、支給決定を受けた方が利用できます。

実際利用される場合やお話を聞いてみたい方はぜひご連絡ください！

「計画相談支援事業」もお手伝いできます♪

HP : <https://hibio.co.jp>